

自主調査＜ミニリサーチ第39回＞

冷凍食品に関するアンケート

http://www.marsh-research.co.jp/mini_research/mr201305_2freezing.html

調査概要

調査実施：2013年5月22日（水）～5月24日（金）

調査方法：インターネット調査

対象者：全国の20代～60代女性

サンプル数：500s

割付：【年代】 20代：20.0%、30代：20.0%、40代：20.0%、50代：20.0%、60代：20.0%

調査方法：インターネット調査

調査機関：株式会社マーシュ

弊社運営のアンケートモニターサイト「D STYLE WEB」の登録会員を対象に実施

インターネットリサーチ・モニターリクルート

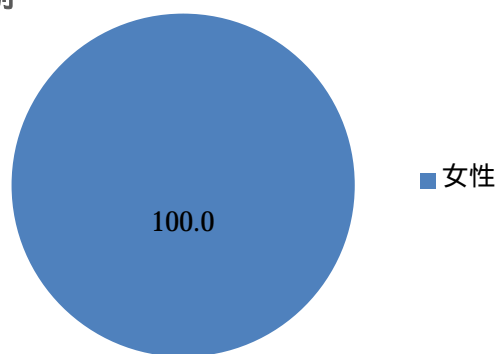


調査項目

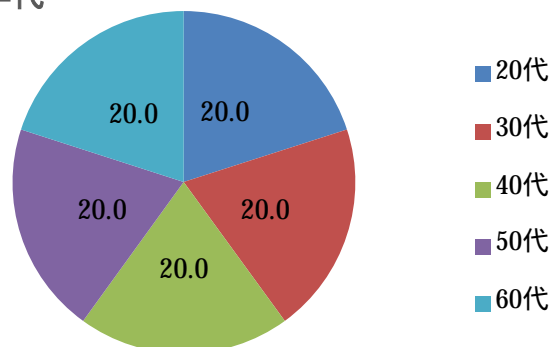
- ・属性(性別、年代、職業、居住地、未婚、食料品購入状況)
- ・お弁当作りの有無(複数回答)
- ・冷凍食品の購入頻度(単一回答)
- ・直近3ヶ月以内に購入した冷凍食品(複数回答)
- ・直近3ヶ月以内に最も購入した冷凍食品(単一回答)
- ・もし商品開発担当者になったら、作ってみたい冷凍食品(自由回答)

対象者属性 N=500

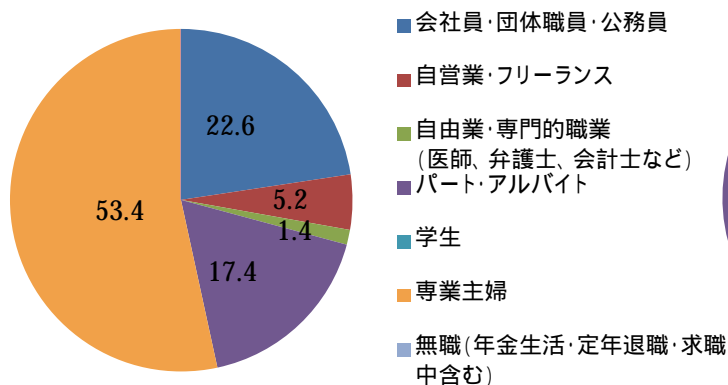
性別



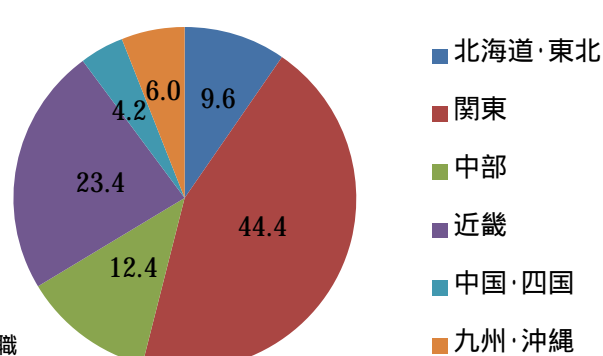
年代



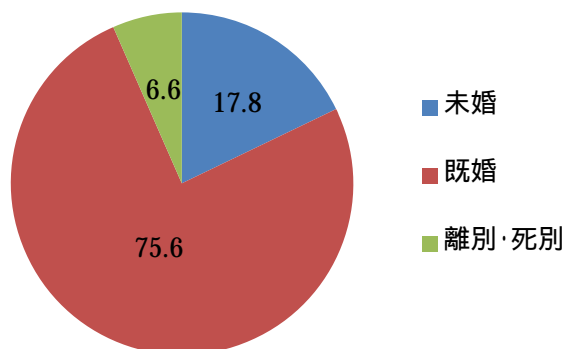
職業



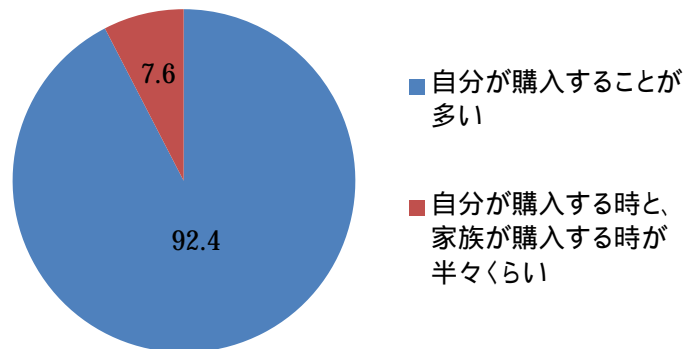
居住地



未婚

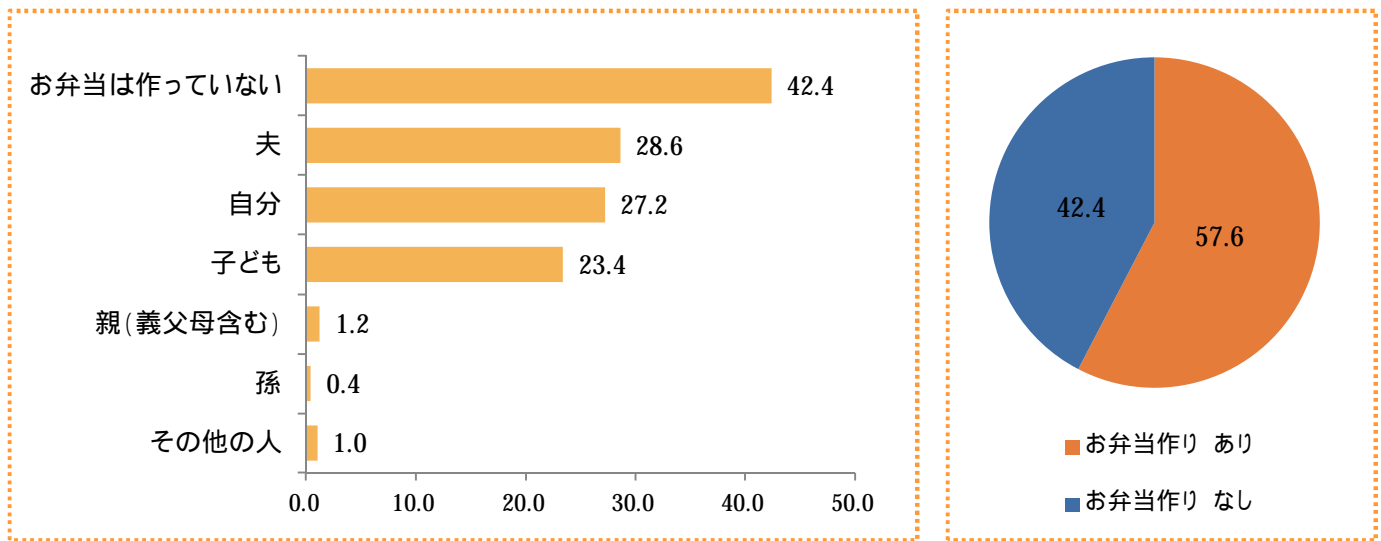


普段の食料品購入について



Q1. あなたは普段、ご家族やご自分のお弁当を作りますか？

作る方は、どなたのお弁当を作っているかをお答えください。(複数選択可)



お弁当作りの有無 N=500

まず最初に、普段自分や家族のお弁当を作っているかどうかを聞いたところ、お弁当作りがある人は57.6%、お弁当作りがない人は42.4%となった。お弁当を作る相手としては、「夫」が28.6%、「自分」が27.2%、「子ども」が23.4%で多く、「親(義父母含む)」は1.2%、「孫」は0.4%、「その他」は1.0%だった。お弁当作りをしている288人のうち、104人(36.1%)が2人以上のお弁当を作っているという結果だった。

Q2. あなたは、冷凍食品をどのくらいの頻度で購入しますか。最も近いものをお選びください。(1つ選択)

野菜や魚介類などの食材、加熱・解凍してすぐに食べられる調理品など、冷凍食品全般を含みます。



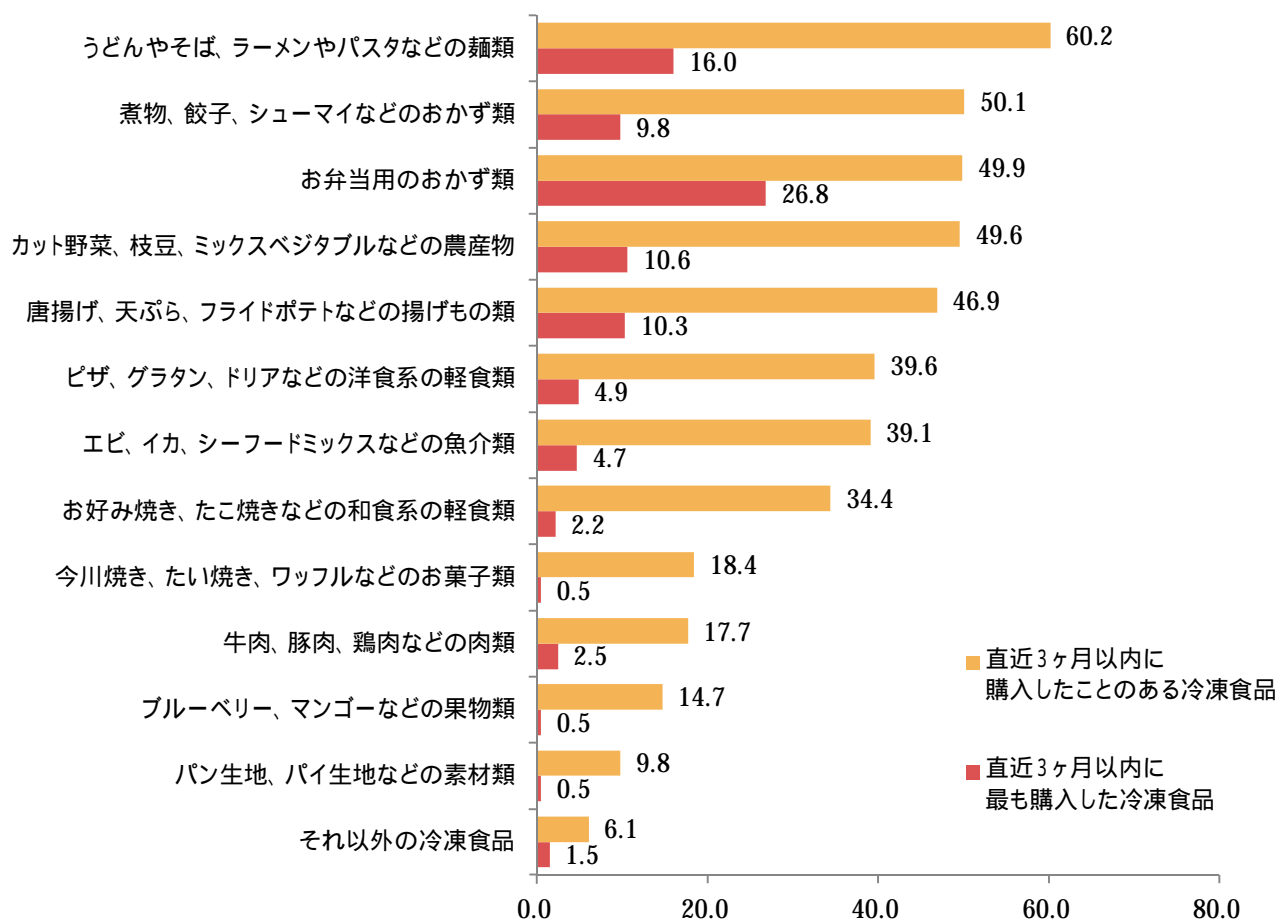
冷凍食品の購入頻度 N=500

次に、冷凍食品を購入する頻度をたずねた。全体では「週1～2回程度」が最も多く、32.6%で約3人に1人。次いで、「2週間に1回程度」(20.8%)、「月に1回程度」(15.6%)、「それ以下の頻度」(9.4%)、「週3～4回程度」(8.4%)と続いた。「購入しない」と答えた人は3.8%だった。週1～2回程度以上の頻度で購入する人の合計は45.0%となるが、お弁当作りの有無で比較してみると、お弁当作りがない人では25.5%であるのに対し、お弁当作りがある人では56.3%と半数以上になり、日々のお弁当作りに冷凍食品が重宝されている様子がうかがえる。

冷凍食品を月1回以上購入する人

Q3. あなたが、直近3ヶ月以内に購入したことのある市販の冷凍食品をすべてお選びください。(複数選択可)

Q4. また、その中で最もよく購入した冷凍食品を1つお選びください。(1つ選択)



<直近3ヶ月以内に購入したことのある冷凍食品>

お弁当作り「あり」の人の上位5つ		(%)
1	お弁当用のおかず類	74.4
2	カット野菜、枝豆、ミックスベジタブルなどの農産物	56.5
3	うどんやそば、ラーメンやパスタなどの麺類	56.2
4	唐揚げ、天ぷら、フライドポテトなどの揚げもの類	55.8
5	煮物、餃子、シューマイなどのおかず類	54.2

お弁当作り「なし」の人の上位5つ		(%)
1	うどんやそば、ラーメンやパスタなどの麺類	67.3
2	チャーハン、ピラフ、ライスバーガーなどの米飯類	48.3
3	煮物、餃子、シューマイなどのおかず類	42.9
4	エビ、イカ、シーフードミックスなどの魚介類	38.8
5	ピザ、グラタン、ドリアなどの洋食系の軽食類	38.1

直近3ヶ月以内に購入した冷凍食品 / 最も購入した冷凍食品 n=407

冷凍食品を月1回以上の頻度で購入する人に、直近3ヶ月以内に購入した冷凍食品の種類を回答してもらい、その中で最もよく購入したものを1つ選択してもらった。

【3ヶ月以内に購入したもの】として最も多かったのは、「うどんやそば、ラーメンやパスタなどの麺類」(60.2%)。続いて「煮物、餃子、シューマイなどのおかず類」(50.1%)、「お弁当用のおかず類」(49.9%)、「カット野菜、枝豆、ミックスベジタブルなどの農産物」(49.6%)、「唐揚げ、天ぷら、フライドポテトなどの揚げもの類」(46.9%)となった。

また、【最もよく購入したもの】としては「お弁当用のおかず類」が最も多く(26.8%)、「うどんやそば、ラーメンやパスタなどの麺類」(16.0%)、「カット野菜、枝豆、ミックスベジタブルなどの揚げもの類」(10.6%)、「唐揚げ、天ぷら、フライドポテトなどの揚げもの類」(10.3%)と続いた。

【3ヶ月以内に購入したもの】をお弁当作りの有無で比較してみると、お弁当作りがある人では、やはり「お弁当用のおかず類」が74.4%で最も多く、お弁当作りがない人では「うどんやそば、ラーメンやパスタなどの麺類」が67.3%で最も多かった。

Q5. もし、あなたが冷凍食品の商品開発担当者になったら、どのような商品を作りたいと思いますか？
3つの枠に言葉を入れて文章を完成させてください。(自由回答)

冷凍食品の商品開発担当者になったら作りたい商品 N=500

生活者は、これからの冷凍食品にどのような機能や要素を期待しているのか、「もし、冷凍食品の開発担当者になったら、どのような商品を作りたいですか」という穴埋め式の設問に、(冷凍食品の購入頻度に関わらず)全回答者に記入してもらった。回答内容を見ると、ご飯とおかず(または複数の品)が一緒になっており、まとめて調理ができる「セット」「ワンプレート」のものや、健康管理・ダイエットを考えた「ヘルシー」「低カロリー」なもの、「野菜」が採れるもの、「栄養」のバランスが取れるもの、といった商品案が多く見られた。添加物や食材の産地を意識した、「安心」「安全」なものを、という回答もあった。

どんな人 のための、 どんな時 用の、 どんなもの を作りたい！

実際の回答(一部)

「セット」「ワンプレート」になっているもの

- 【主婦】のための、【ごはんを作ることができないとき】用の、【チンするだけで完成するランチプレートのようなごはんセット】(20代)
- 【夫】のための、【お弁当】用の、【自然解凍でボリュームたっぷりなご飯もセットになっている丼ぶりもの 天丼やかつ丼や牛丼】(40代)
- 【会社員】のための、【お弁当】用の、【冷凍庫から出して昼にはすべての食材が解凍されているまるごと冷凍弁当】(40代)

「ヘルシー」「低カロリー」なもの

- 【主人】のための、【夜食】用の、【カロリーが低く、野菜がメインの夜中でも太りにくい性質の食品】(20代)
- 【生活習慣病の不安を持つ人】のための、【弁当】用の、【脂質・糖質・塩分控えめの料理】(50代)
- 【一人暮らしのお年寄り】のための、【買い物に行けない時】用の、【少し薄味のすき焼き風牛肉煮込み】(50代)

「野菜」が採れるもの

- 【OL】のための、【自分へのご褒美】用の、【有機野菜等を使用した肌がプルプルになる料理】(20代)
- 【夫】のための、【私がいらない夜のおつまみ】用の、【野菜も採れるチキンバスケット】(40代)
- 【子ども】のための、【夜食】用の、【遅く帰ってきた時用に、野菜が多めで胃にもたれないようなおかず】(50代)

「栄養」のバランスが取れるもの

- 【一人暮らしの男性】のための、【栄養が偏っているとき】用の、【手軽な小料理が日替わりで楽しめる料理】(20代)
- 【自分】のための、【体力が低下している真夏や風邪をひいた日】用の、【さっぱりとした味のものです栄養のあるもの】(30代)
- 【自分や夫】のための、【忙しくて買い物に行けなかったときの夕食】用の、【500Kcalで栄養バランスも考えた塩分控えめの冷凍弁当】(60代)

「安心」「安全」なもの

- 【子ども】のための、【手抜きをしたいが野菜(栄養)もしっかり摂りたい時】用の、【添加物などが少なく、体に良いもの】(20代)
- 【主婦】のための、【お弁当、夕食】用の、【全て国産、保存料や着色料などを使っていない安全な冷凍食品】(30代)
- 【健康志向の人】のための、【お弁当】用の、【安全な食材を使用した完全安全なお弁当のおかず】(40代)

その他

- 【子ども】のための、【お弁当】用の、【キャラクターのお惣菜が6種類くらい小分けに入っていてレンジで温めたら食べられるもの】(20代)
- 【独身女性】のための、【自分ひとり分のランチ】用の、【かわいらしくおしゃれで脂っぽくないおかず】(20代)
- 【つわり中の人】のための、【昼食】用の、【お手軽簡単具沢山さっぱりそうめん】(20代)
- 【子ども】のための、【お弁当】用の、【保冷剤にもなるような子どもの喜ぶフルーツが入ったデザート】(40代)
- 【自分】のための、【自分にご褒美】用の、【一流ホテルのメイン料理(ステーキ、ハンバーグなど)】(40代)
- 【日本在住外国人】のための、【家庭で手軽に日本の家庭料理を食べたい時】用の、
【天ぷら、唐揚げ、お好み焼き、焼きそば、外国語で調理法や豆知識など日本の食文化を説明してある】(40代)
- 【自分】のための、【休日の昼や夕食】用の、【エスニックな味付けの盛り合わせ的な満足度の高いもの】(50代)
- 【お年寄り】のための、【体調が悪いとき】用の、【気分が明るくなるような、味も勿論のこといろいろのきれいな料理】(60代)

会社概要

会社名： 株式会社マーシュ
代表取締役：町田 正一
所在地： 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル7F
電話番号： 03-5433-0321
FAX番号：03-5433-0481
設立： 2001年12月21日
資本金： 5,000万円
従業員数： 92名(正社員69名、アルバイト23名) *2013年5月現在
事業内容： 1. インターネットリサーチ（Web上でのアンケート調査）業務
2. モニターリクルート（座談会、会場調査などの参加者募集）業務
3. アンケートモニターサイト「DSTYLE WEB」の運営・管理
加盟団体： 社団法人日本マーケティングリサーチ協会（JMRA）、アジア経営者連合会
取得認証： プライバシーマーク 登録番号 12390094（04）
ホームページ <http://www.marsh-research.co.jp/>
Facebookページ <http://www.facebook.com/marsh.research>

調査に関するお問い合わせについて

弊社自主調査結果を引用・転載いただく際は、お手数ですが
かならず「出典」を明記していただきますようお願い申し上げます。
（例）マーシュ調べ
ご一報いただける場合、またはご質問などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

掲載についてのお問い合わせ先

株式会社マーシュ 担当 / 日高
【電話】 03-5433-0321（平日9:30～18:30）
【メール】 info@marsh-research.co.jp

インターネット調査のお見積り・ご相談はこちらまで

株式会社マーシュ 営業企画担当
【電話】 03-5433-0321（平日9:30～18:30）
【メール】 info@marsh-research.co.jp
【フォーム】 https://www.marsh-research.co.jp/inquiry_form.html